

(一般社団法人) 全国医学部国際交流協議会

海外留学貸付型奨学金規程

第1章 総則

第1条(通則)

鈴鹿有子理事からの寄付を原資とする全国医学部国際交流協議会(以下「J-MICA もしくは本会」という)の貸付型奨学金の事業について本規則を定める。

第2条(奨学生)

本会の奨学生は、留学期間が1ヶ月以上1年未満の者で、本会の奨学生選考委員会(以下「選考委員会」という)において選考された者とする。

第3条(選考委員会)

選考委員は3名とし理事長がこれを指名する。

第4条(奨学金の種類、支給期間及び支給金額、人数)

1. 支給する奨学金は、償還が必要な奨学金(貸与型奨学金)とする。
2. 奨学金の支給は原則として1回の留学に関して1回の奨学金とする。
3. 前項の期間中に支給する奨学金の上限額は、20万円とする。
4. 奨学生数は半期に1名、年間2名とする。
5. 帰国後3年までに全額を返済することとする

第2章 奨学生の採用と奨学金の支給

第5条(奨学生の申請手続き)

奨学金の受給を希望する者は、以下の書類を申込時に本会に提出するものとする。

1. 「申込書」
2. 「J-MICA代議員による確認書」
3. 「学校の成績証明書」
4. 「貸与期間中のその他奨学金、学費免除に関する書類」
5. 「保護者収入に関する届出」
6. 「奨学金返金に関する誓約書」

第3章 奨学生の採用と奨学金の支給

第6条(奨学生の採用)

1. 奨学生の決定は、奨学金受給希望者から提出された書類を選考委員会が審査してその採否を決定する。
2. 採用通知は、在学する学校等及び奨学金受給希望者及び申込者に理事長から通知する。
3. 奨学生に採用された者は、前項の通知受領後すみやかに奨学金受給希望者名義の銀行口座を本会に届け出るものとする。

第7条(奨学金の支給)

奨学金は、原則として、1回の留学に対して1回の奨学金を奨学生の本人名義の口座に振り込み支給する。

第8条(奨学金の支給の中止もしくは休止)

奨学生が予定した留学を中止もしくは延期した場合は、選考委員会は協議の上、奨学金の支給を中止もしくは休止することがある。本条でいう「休止」とは奨学金の支給時期を延期することをいう。

第9条(奨学金の再開)

前条の規定により奨学金の支給を休止された者が、その事由が止んで願い出たときは、選考委員会は協議の上、奨学金の支給を再開することができる。

第10条(奨学金の利息)

貸与型奨学金として支給された奨学金は、原則として無利息とする。ただし、償還期間が帰国後3年を経過した後は、残額につき年5%の利息を付する。

第4章 貸与型奨学金の償還

第11条(奨学金の償還)

1. 奨学金の償還は帰国後3年以内に全額を返済することを原則とする。奨学生であった者の都合により、いつでも繰り上げ償還することができる。
2. 分割返済の申し出があった場合は選考委員会での承認を必要とする。

第12条(奨学金の償還猶予)

貸与型奨学金の奨学生であった者が次の各号に該当する場合は、届出によって奨学金の償還を猶予することがある。本条でいう「償還猶予」とは奨学金の償還実行日を延期することをいう。

1. 災害により損害を被ったため償還が困難となったとき。
2. 傷病および生活困窮のため償還が困難となったとき。
3. その他当会の選考委員会が認めたとき。

第13条(償還猶予の願出)

貸与型奨学金の償還猶予を受けようとする者は、その事由に応じてそれぞれ証明することができる書類を添付し、J-MICA代議員と連署のうえ、奨学金償還猶予願いを提出しなければならない。

第14条(償還猶予の決定)

貸与型奨学金の償還猶予願いの提出があったときは、選考委員会において審査し、理事長からその結果を通知する。

第5章 奨学生の義務

第15条(異動届出)

奨学生は、転学、退学、卒業、就職、連絡先変更等、重要な事項に変更が生じた場合は、ただちに届け出なければならない。

第16条(帰国後の報告)

奨学生は、帰国後の報告を本会ホームページに掲載しなければならない。

第17条(奨学金借用証書の提出)

貸与型奨学金として支給を受けた奨学金について奨学生は奨学金借用証書を作成し、J-MICA代議員と連署のうえ、本会に提出しなければならない。

第6章 補則

第18条(庶務)

本奨学金の運用・庶務は財務委員会が担当する。

第19条(本規程の改廃)

この規程の改廃は、理事会において行う。

第20条(実施細目)

この規程の実施について必要な事項は別にこれを定める。

家計支持者の収入に関する届け出

申請者	大学名		学部・学科・専攻等	
	ふりがな			
	氏名 (自署)			
	生年月日	西暦	年	月

家計支持者	ふりがな			続柄	職業
	氏名 (自署)				
	生年月日	西暦	年	月	日
	現住所	〒		-	
	ふりがな			続柄	職業
	氏名 (自署)				
	生年月日	西暦	年	月	日
	現住所	〒		-	

以上の記載事項に相違ありません。

年 月 日

本人
(自署)

印



海外留学奨学金申込書

申込者本人	申請者ID				
	大学名	学部・学科・専攻等		学年	
	ふりがな			性別 (任意)	
	氏名 (自署)			印	
	生年月日	西暦	年 月 日	(満 歳)	
	現住所	ふりがな			
		〒 — 都・道 市・区・町 府・県 村・郡			
		ふりがな (住所続き)			
	メールアドレス	【携帯】			
		【PC】			
	固定電話				
	携帯電話				
	年 (西暦)	月	経歴・学歴 (大学以降記載)		
留学経験について					
留学経験	有	無			
年 (西暦)	月	留学先の国名、大学等の名称、期間、目的など詳細を記載			

J-MICA 代議員による確認書

令和 年 月 日

一般社団法人全国医学部国際交流協議会理事長 殿

下記学生は、貴協議会の奨学金の給付を受けるにあたり、十分に基準を満たし適当と認めますので、推薦いたします。

【推 薦 者】	
代 議 員 氏 名	
在籍大学名	
学部・学科・専攻 等	
住 所	〒

【被 推 薦 者】	
学 生 氏 名	
住 所	〒

語学関連の保持資格						
語学試験名	取得(見込)年月日		得点			
	年(西暦)	月				
当奨学金以外で受給している奨学金						
奨学金名	貸与または給与の期間(開始から終了)				金額	貸与、給付の別
	年(西暦)	月	年(西暦)	月		
						貸・給
						貸・給
						貸・給

本人が未成年者の場合								
本人が未成年の場合には、親権者(民法で定める親権者のことで通常は両親(いずれかがいないときは一人)が上記本人の奨学金申し込みに同意の上、下記に自署・捺印してください。親権者がいない場合は民法で定める未成年後見人が自署・押印してください。)								
親権者	ふりがな					本人との続柄		
	氏名(自署)					印		
	生年月日	西暦	年	月	日	(満歳)		
	現住所	〒 -						
	ふりがな					本人との続柄		
	氏名(自署)					印		
	生年月日	西暦	年	月	日	(満歳)		
現住所	〒 -							

一般社団法人全国医学部国際交流協議会 理事長殿

以上の通り記載事項に相違ありません。貴財団の募集要項事項に同意して申請いたします。上記奨学金を受給するについては、貴財団の誓約書に従います。

年 月 日

本人
 (自署) _____ 印

連帯保証人
 (自署) _____ 印

本人との続柄 _____

返 還 誓 約 書

一般社団法人全国医学部国際交流協議会理事長 殿

私は、一般社団法人全国医学部国際交流協議会海外留学奨学金を下記の通り借用いたします。一般社団法人全国医学部国際交流協議会海外留学貸付型奨学金規程や関連する規程の事項について遵守し、返還することを誓約いたします。

令和 年 月 日

借用金額 _____

【奨学生本人】	
氏名	
住所	〒
在籍大学名	
学部・学科・専攻等	

※本人が未成年者（20歳未満）の場合

親権者が返還誓約書の記載および諸規定を確認し、同意の上、所定の欄にそれぞれ署名・押印してください。親権者は、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合は、未成年後見人が同様に署名・押印してください。

【親権者】		
氏名		続柄
住所	〒	
電話番号		
携帯番号		
勤務先		
勤務先住所	〒	
勤務先電話番号		

海外留学奨学金募集要項

2022年 月 日

学生各位

下記のとおり海外留学貸付型奨学金を募集します。

1. 奨学金名：J-MICA貸付型海外留学奨学金
2. 対象者：J-MICA加入校の正規学生のうち、留学期間が1ヶ月以上1年以内の者
3. 貸与基準：
「成績が平均水準以上」
「英語能力を含めた優れた資質能力」
「留学に対する強い学修意欲」
上記の項目を満たし、将来有望な者
4. 貸与期間：海外留学開始月～終了月
5. 奨学生数は半期に1名、年間2名
6. 奨学金の上限額は1名20万円
7. 返済期間：帰国後3年までに全額を返済

必要書類：

1. 「申込書」
2. 「J-MICA代議員による確認書」
3. 「学校の成績証明書」
4. 「貸与期間中のその他奨学金、学費免除に関する書類」
5. 「保護者収入に関する届出」
6. 「奨学金返金に関する誓約書」

提出期限	交付月
1月末日	4月～9月
7月末日	10月～3月

【（一般社団法人）全国医学部国際交流協議会】

奨学生選考委員会

留学計画書

在籍大学名		留学先国名	
氏 名		留学先機関名	
(1) 留学計画			
(2) 留学目的と留学の期待される成果や将来の展望について			